MENLO SECURITY

Menlo Secure Application Access と Browsing Forensics

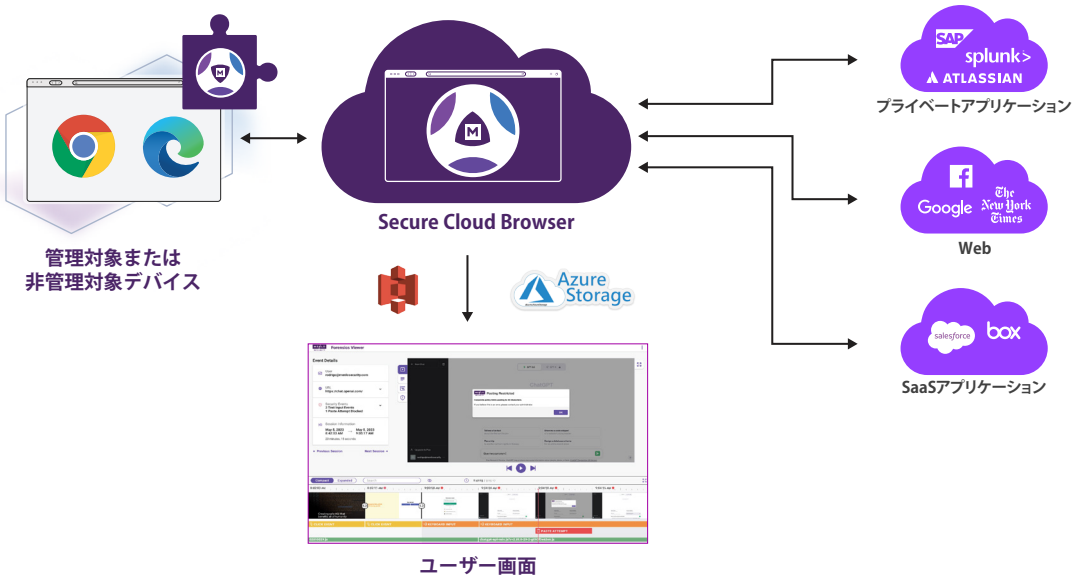
セキュアなアプリケーションアクセスを可視化

あらゆる種類のアプリケーションがクラウドベースになり、ハイブリッドな働き方が一般的になった結果、組織はリモートユーザーが重要なアプリケーションにアクセスするための方法をどのように提供すべきなのかという問題に直面することになりました。パンデミック下で業務を継続するためにVDI/DaaSの利用が急増しましたが、コストの高さと大規模なインフラストラクチャを必要とすることなどから、組織は一時しのぎではない、抜本的な解決策を検討せざるを得なくなっています。

これに加え、VPNに関係するリスクとして、攻撃者にネットワーク内の横移動を許したり、ユーザーの業務には本来必要ないアプリへのアクセスを許可してしまうという問題があるため、これらを緩和または排除する必要があります。さらに、従来型のソリューションでは長い間困難あるいは不可能とされてきたセッションの可視化という要求が、ますます高まっています。

Menlo Securityは、Secure Application AccessとBrowsing Forensicsの組み合わせでこの課題に対処します。Secure Application Accessは、ポータルやブラウザ拡張機能を介してアプリケーションのダッシュボードをユーザーに提示します。そしてユーザーからのリクエストは、アプリケーションに安全に接続されたMenlo Secure Cloud Browserを経由して送信されます。

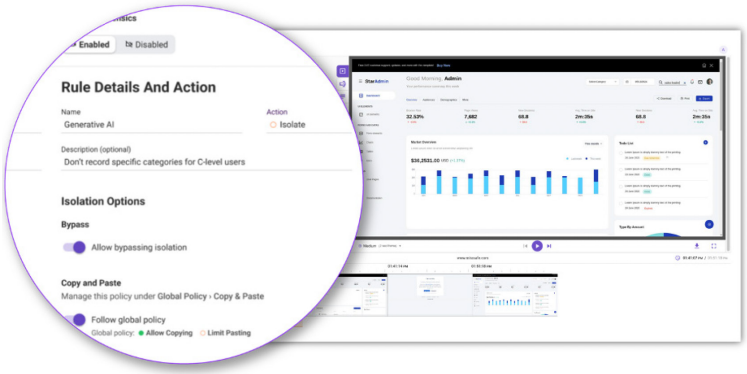
SOLUTION BRIEF



Secure Cloud Browserにより、ブラウザまたは拡張機能のみによるシンプルなアクセスが可能になり、さらに独自のメリットを提供します。Secure Cloud Browserにより、ユーザーのエンドポイントが侵害された場合でも、リクエストがアプリケーションのサーバーに送信される前に危険なコンテンツを削除できます。また、アプリケーション自体にマルウェアが含まれていたり、サーバーが侵害されたりした場合でも、エンドポイントやサーバーがそれらの脅威の影響を受けることを防ぎます。Secure Application Accessには、文字制限付きのコピー/ペーストおよびアップロード/ダウンロードの制御、リードオンリーアクセス、電子透かしなどの強力なラストマイルデータ保護機能も備わっています。このシンプルなアーキテクチャとゼロタッチでの導入展開により、エンドユーザーと管理者の両方のエクスペリエンスが向上し、セキュリティ強化のための時間を短縮できます。

Browsing Forensicsがセッションを可視化

Menlo Securityが持つもう1つの画期的な特性として、トラフィックがSecure Cloud Browserを通過する際に画面キャプチャやユーザー入力などについての可視性を提供することが挙げられます。この可視性は、パートナーやコントラクタ、また合併/買収活動に関与するユーザーなどのサードパーティユーザーを考慮する場合に、特に重要です。これらのユーザーは、業務を行うためにアプリケーションにアクセスする必要がありますが、完全なネットワークレベルのアクセスは横方向の移動も可能にしてしまうため、重大なリスクをもたらす可能性があります。Secure Application AccessとBrowsing Forensicsを組み合わせることで、組織はサードパーティやBYODユーザーが必要とするコンテンツへのアクセスのみを許可し、IT部門はセッション中のユーザーアクションを完全に把握することができます。



このアーキテクチャは、内部ユーザーについても（悪意がある場合でも、単なる不注意の場合でも）同じように機能します。トラフィックがMenlo Secure Cloud Browserを通過する際に、アプリケーション、Webサイトのカテゴリ分け、脅威、ユーザー、またはグループによって指定されたセッションをキャプチャするようにBrowsing Forensicsを設定できます。記録されたパッケージは、直ちにお客様が指定したストレージに送られます。

もう、ユーザーの行動を推測する必要はありません

Browsing Forensicsなら、数回クリックするだけで豊富な詳細情報が表示されますから、ファイルを再構成したりユーザーにインタビューしたり、エンドポイントを検査してイベントを再構築したりする必要はありません。Browsing Forensicsでは、「再生」ボタンを押すだけで、ユーザーがどこに移動したか、そこで何をしたかを示すスクリーンキャプチャが表示されます。キャプチャされたセッションはすぐにお客様が指定するストレージに送信され、ほぼリアルタイムに確認できます。

ユーザーが操作した画面を確認できるだけでなく、セッション中のユーザーアクションの記録も残ります。セキュリティチームとコンプライアンスチームは、ビジネス上重要なアプリケーションやリスクの高いユーザーの行動をより完全に保護するために、ブラウジングイベントで何が起きたのかを証明できます。組織はアクセス制御を推測するのではなく、確認できるようになるため、Browsing Forensicsはコンプライアンスの重要な要素でもあります。

Secure Application AccessをBrowsing Forensicsと組み合わせることで、詳細なアクセス制御と完全な可視性を備えた完全なソリューションを提供できます。

Secure Application AccessおよびBrowsing Forensicsの詳細をご確認下さい。

メンロ・セキュリティ・ジャパン株式会社
住所：〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 4F FINOLAB
Webサイト：https://www.menlosecurity.jp
お問い合わせ先：japan@menlosecurity.com